学校番号	1008

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	3	第３学年	NEW FLAG ENGLISH COMMUNICATION Ⅲ NEW FLAG ENGLISH COMMUNICATION Ⅲ Workbook

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（3 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合うなどして結論をまとめることが出来る。	コミュ英Ⅲ インタビューテスト スピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、読み手や目的に応じてまとまりのある文章を書くことができる。	コミュ英Ⅲ ライティングテスト 定期考査	・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを適切に理解したり、概要や要点を正確に捉えたりすることができる。	コミュ英Ⅲ インタビューテスト	・説明や評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方を自ら選択して主体的に行うことができる。	コミュ英Ⅲ リーディングテスト 音読テスト 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 1 Skill 1 (4月)	Steve and Ryoma A Real Life ManekiNeko	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容だけではなく，本課を通じて文構造や論の展開方法を知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行なおうとしている。さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱する。	自分の意見をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		本文中の「革新者」たちの生き方について，抑揚をつけてしっかりと音読する。	情報、意味のまとまりに注意し、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「革新者」たちの生き方について理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	テキスト以外の題材からも知識を得ながら読むことができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 2 Skill 2 (5月)	My opinion of Zoo The 55-Year Race After the flowers	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容だけではなく，本課を通じて文構造や論の展開方法を知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行なおうとしている．さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	調べた事をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		ポイントとなる譲歩を表す語（While, Whatever など）を意識して読む。	情報、意味のまとまりに注意し、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		一つの地域に「ウルル」と「エアーズロック」という二つの名前がある経緯も含めてしっかりと読み取る。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	矛盾する二つの欲求をアナング族の立場から理解しようとする。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

4　学習の活動

単元 (月)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 3 Skill 3 (6 月)	Online Word-of-Mouth Kintsugi Alfred Nobel	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容だけではなく，本課を通じて文構造や論の展開方法を知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行なおうとしている．さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	調べた事をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		様々な事柄の動作の主体，行われている場所，目的などをしっかりと理解する。	情報を読み取り、臨場感を味わい、情景を想像しながら、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		島民と山崎氏たちプロジェクトメンバーとの家島の魅力を表すものに対する視点の相違に注目する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	家島のもつ文化に注目して理解できるようにする。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 4 Skill 4 (7 月)	Art on Display Keys to Winning	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容だけではなく，本課を通じて文構造や論の展開方法を知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行う。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	自分の意見をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		グループ活動において他者の意見を聴き議論することができる。	情報を読み取り、主張と根拠に注意して、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		紫式部と『源氏物語』について，短くわかりやすい英文で表現する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	ディスコースマーカーの有用性を駆使して，新出英文の理解に取り組んでいる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 5 Skill 5 (8 月)	She sells Seashells by the Seashore	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容だけではなく，本課を通じて文構造や論の展開方法を知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行う。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	自分の意見をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		音読に必要な技能（強勢，リズム，区切り）を習得する。	情報、意味のまとまりに注意し、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		マイクロファイナンスの活用例を自分の身の回りで探し短い英文で表現する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	ディスコースマーカーの有用性を駆使して，新出英文の理解に取り組んでいる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 6 Skill 6 (9 月)	new Orchestra and a New Harmony Swimwear for speed The immortal Jellyfish	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容だけではなく，本課を通じて文構造や論の展開方法を知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行う。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	自分の意見をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		音読に必要な技能（強勢，リズム，区切り）を習得する。	情報、意味のまとまりに注意し、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		アーミッシュの人々の特徴や考え方について短い英文で表現する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	ディスコースマーカーの有用性を駆使して，新出英文の理解に取り組んでいる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 7,8 Skill 7 (10 月)	Antarctica by Cruise ship The shoe that Grows Let’s try English Presentation	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容だけではなく，本課を通じて文構造や論の展開方法を知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行う。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	自分の意見をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		音読に必要な技能（強勢，リズム，区切り）を習得する。	情報を読み取り、臨場感を味わい、情景を想像しながら、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		空気自動車と子どもと大人の言語学習の能力について，短くわかりやすい英文で表現する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	ディスコースマーカーの有用性を駆使して，新出英文の理解に取り組んでいる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 9,10 Skill 8 (11 月)	Bottled water No water? Endangered Languages Left in Space	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		文章の構造を考える。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行う。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	自分の意見をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		音読に必要な技能（強勢，リズム，区切り）を習得する。	情報を読み取り、臨場感を味わい、情景を想像しながら、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		3D プリンターと粘土団子や NPO の活動の特徴について，短くわかりやすい英文で表現する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	ディスコースマーカーの有用性を駆使して，新出英文の理解に取り組んでいる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 11,12 Skill 9 (12 月)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		内容だけではなく，本課を通じて文構造や論の展開方法を知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行う。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	自分の意見をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		音読に必要な技能（強勢，リズム，区切り）を習得する。	情報、意味のまとまりに注意し、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		創造性が発揮されるメカニズムを理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	ディスコースマーカーの有用性を駆使して，新出英文の理解に取り組んでいる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 13 Skill 10 (1 月)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		西山夫人の挨拶が何故誤解を招いたのかを積極的に知る。	セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	間違いを恐れず，積極的に言語活動を行う。	ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し，それを暗唱できる。	自分の意見をグループで互いに発表しあう。	日本語，英語のそれぞれの質問に対し，自身の文法力に応じた解答ができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートの取組状況で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		音読に必要な技能（強勢，リズム，区切り）を習得する。	情報、意味のまとまりに注意し、その内容を理解する。	強勢，リズム，イントネーション，区切りなどに注意して音読することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		異なる文化の相互理解について，短くわかりやすい英文で表現する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	ディスコースマーカーの有用性を駆使して，新出英文の理解に取り組んでいる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。